

松江市 報道提供資料

令和6年2月16日

件名

令和5年度 重要文化財 ^{こわたけじゅうたく}木幡家住宅保存修理現場見学会の開催について

内容

木幡家住宅は、松江市宍道町に位置する重要文化財の建物で、藩主も訪れたことから「八雲本陣」の名称で親しまれています。

この木幡家住宅を後世に引き継ぐために保存と活用に努めていく必要があり、令和元年度から12年間の計画で大規模な改修工事を行っています。

この度、多くの方に文化財の重要性や保存修理の必要性を伝え、地域の歴史文化を継承するために、普段は見ることができない保存修理現場の内部を特別に公開します。

★当日現地での取材を希望するとともに、事前告知及び取材を希望します。

一般参加申込期間 3月4日～15日 9:00～17:00 (土日を除く)

文化財課へ電話にて 0852-55-5523

【見学会】

と き 令和6年3月20日 (水・祝)

【午前の部】

1回目 見学 10:00～10:40 2回目 見学 11:20～12:00

【午後の部】

3回目 見学 13:30～14:10 4回目 見学 14:50～15:30

※各回開始15分前までに受付

ところ 松江市宍道町宍道1335番地 木幡家住宅

内 容 各回定員20名、1階内部と仮設足場上で見学します。

電話申込・先着順

対 象 小学3年生以上

<注目点>

国に指定された重要文化財建造物の、通常時では見ることのできない骨組みの姿、基礎の状態や、文化財の修理に伴う解体現場の様子を、実際にご覧いただける貴重な機会です。

【問い合わせ】

文化スポーツ部 文化財課 担当：清水 電話：0852-55-5523

木幡家住宅 ～修理前～

外観
(正面)



ウスニワ
(土間)



カミノマ
(座敷)



木幡家住宅 ～解体状況～

主屋
(屋根)



主屋
(内部)



主屋
(壁)

